

素材生産動向（概要） — 令和4年3月見通し —

令和4年3月18日  
北海道森林管理局  
(担当：資源活用第一課)

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する(総合) 振興局
全道	526	241	186	77%	
札幌地区	113	56	43	77%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	116	55	42	76%	上川、留萌、宗谷
北見地区	83	44	30	68%	オホーツク
帯広地区	146	44	32	73%	十勝、釧路、根室
函館地区	68	42	39	93%	渡島、檜山、後志

(注) 事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者等を除いた数。

【3月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、2月実績の234.4千m<sup>3</sup>と比べ、3月見通しは33.0千m<sup>3</sup>減の201.4千m<sup>3</sup>となっています。前月実績と比較すると、全地区で減る見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「減る」が前月の2倍近くで大幅に増加しています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が27%、「並み」が65%、「不調」が8%で、DIは昨年3月から継続してプラスの値を示しています。樹材種別に見るとすべての樹材種が順調の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は「通常の変動」以外では、増の事由として昨年4月から引き続き「丸太注文の増加」が多くなっています。また減の事由では「労働力不足」、「天候不順」、「事業地不足」の順となり、「労働力不足」は昨年4月から多くなっています。

1. 素材生産量

(単位：千m)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	[221.3] 234.4	201.4	-33.0	[58.3] 55.9	48.5	-7.4	[36.3] 46.7	33.6	-13.1	[59.0] 55.7	52.2	-3.5	[44.2] 51.5	42.8	-8.7	[23.5] 24.6	24.3	-0.3

(注) 前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	37	23	-14	40	12	-28	36	24	-12	53	40	-13	38	13	-25	23	28	5
変わらない	39	31	-8	36	37	1	45	33	-12	27	30	3	18	18	0	59	36	-23
減る	24	46	22	24	51	27	19	43	24	20	30	10	44	69	25	18	36	18

3. 素材生産動向

(1) 全般

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	6	8	2	12	11	-1	6	6	0	0	7	7	0	3	3	10	13	3
やや順調	25	19	-6	21	8	-13	19	23	4	32	14	-18	38	42	4	19	9	-10
並み	63	65	2	57	70	13	65	65	0	68	72	4	59	55	-4	65	62	-3
やや不調	6	7	1	10	11	1	10	6	-4	0	0	0	3	0	-3	6	16	10
極めて不調	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0

(注) 各区分に回答した事業者の構成比

(2) 樹材種

(単位：回答数)

区分	全道							札幌地区							旭川地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	10	8	4	4	7	6	4	3	3	0	0	2	2	1	2	0	0	1	1	0	0
やや順調	28	27	10	12	18	17	16	7	5	0	3	4	2	2	4	6	5	2	2	4	4
並み	40	53	29	35	49	63	52	9	16	2	11	10	16	15	8	9	3	8	9	14	15
やや不調	8	9	5	9	5	2	3	0	2	1	2	1	2	0	1	4	0	1	0	0	0
極めて不調	2	1	1	2	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

(単位：回答数)

区分	北見地区							帯広地区							函館地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1
やや順調	4	5	0	0	2	2	0	11	8	3	6	8	7	9	2	3	2	1	2	2	1
並み	12	10	7	7	12	11	9	6	7	5	7	12	10	8	5	11	12	2	6	12	5
やや不調	1	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	5	2	2	4	3	0	3
極めて不調	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1

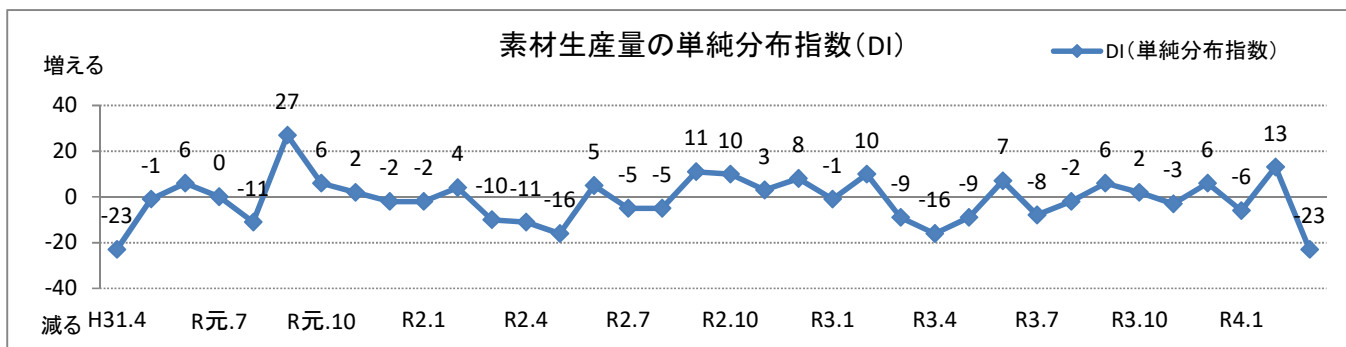
4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	7	1	2	6	54	0		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	1	11	18	3	2	12	41	3

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



※「素材生産量の単純分布指数 (DI)」とは  
アンケート調査の回答においてプラス（増える）見通しとマイナス（減る）見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

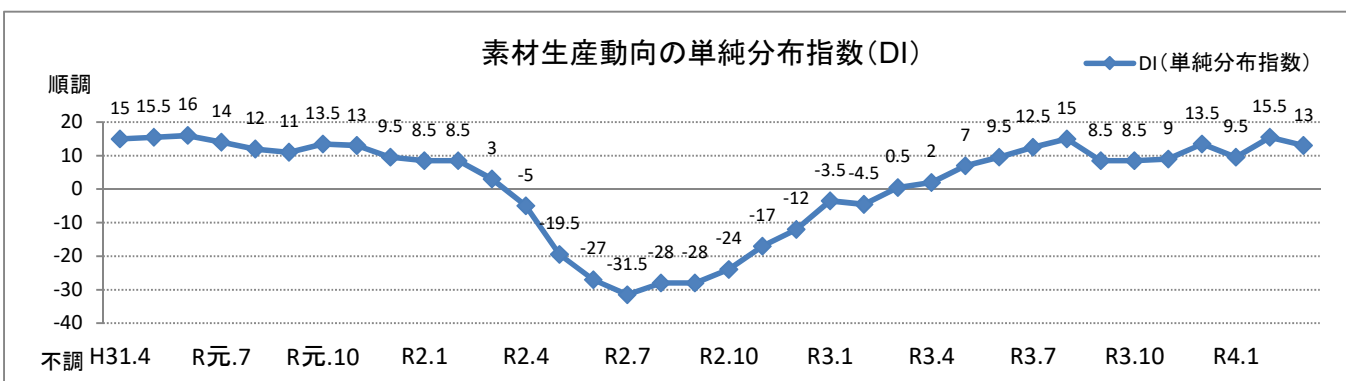
令和4年3月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	42	23%
変わらない	59	31%
減る	85	46%
合計	186	100%

素材生産量の単純分布指数 (DI)

$$= 23\% - 46\%$$

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数



※「素材生産動向の単純分布指数 (DI)」とは  
アンケート調査の回答においてプラス（極めて順調、やや順調）の選択肢とマイナス（やや不調、極めて不調）の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和4年3月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	13	8%
やや順調	30	19%
並み	103	65%
やや不調	11	7%
極めて不調	2	1%
合計	159	100%

素材生産動向の単純分布指数DI)

$$= 8\% + \frac{19\%}{2} - \left( \frac{7\%}{2} + 1\% \right)$$

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

## 【国有林からのお知らせ】

### 【令和4年2月期販売結果及び令和4年3月期販売について】

#### ○令和3年度（立木の部）

(単位：m<sup>3</sup> 円/m<sup>3</sup>)

地区別	署別	2月期立木販売(公売)結果						3月期立木販売(公売)		
		【主伐】			【間伐】			主伐 間伐別	数量	入札日
		公売数量	落札数量	単価	公売数量	落札数量	単価			
札幌	石狩									
	空知									
	胆振東部									
	日高北部									
	日高南部									
旭川	北空知									
	留萌北部									
	留萌南部									
	上川北部									
	宗谷									
	上川中部	1,006	0							
	上川南部									
北見	網走西部									
	西紋別									
	網走中部									
	網走南部	462	462	1,254						
帯広	根釧西部	602	602	2,175						
	根釧東部									
	十勝東部									
	十勝西部									
	東大雪									
函館	後志									
	檜山									
	渡島									
計		2,070	1,065		0	0			0	

#### ○令和3年度（素材の部）

(単位：m<sup>3</sup>)

地区別	署別	2月期(委託)		3月期 入札 予定
		素材委託 販売結果	入札日	
札幌	石狩	2,516	17日 (木)	17日 (木)
	空知	803		
	胆振東部	1,645		
	日高北部			
	日高南部			
旭川	北空知		15日 (火)	15日 (火)
	留萌北部			
	留萌南部	1,022		
	上川北部	723		
	宗谷	1,317		
	上川中部	4,111		
	上川南部	4,523		
北見	網走西部	5,600	17日 (木)	8日 (火)
	西紋別	1,966		
	網走中部	1,874		
	網走南部	5,422		
帯広	根釧西部	6,711	16日 (水)	9日 (水)
	根釧東部	2,414		
	十勝東部	3,725		
	十勝西部	1,075		
	東大雪	816		
函館	後志	2,177	17日 (木)	17日 (木)
	檜山			
	渡島	1,104		
計		49,542		

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧ください。

（立木の部）アドレス：[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\\_ryuuboku/index2021.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/index2021.html)

（素材の部）アドレス：[https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\\_sozei/2021.html](https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_sozei/2021.html)

※森林管理署等が執行する林産物の売払契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。

北海道森林管理局ホームページ、「競争参加有資格者（林産物の売払）に係る諸手続」をご覧ください。

アドレス：<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hanbai1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html>